

HEADLINE

- モンゴルの子どもたちに図書を出発しました！
- モンゴルの子どもたちに図書を出発しました！ 社外・社内チャリティバザーを開催しました

★モンゴルの子どもたちに図書を出発しました！

5月27日(木)午後、第3次図書贈呈団の11名が、モンゴルに向けて関西国際空港から出発しました。今回の図書贈呈団一行には、故冷水真吾さんのご両親をはじめ、会社から1名、神鋼鋼線工業労働組合の3名も参加されています。9日間の予定で首都ウランバートルから遠く離れたオブス県マルチン郡を訪れ、子供たちへの図書贈呈や当社従業員と神鋼鋼線工業労働組合の子供たちが描いた絵画の展示会などを開催し、現地の人たちとの交流を図る予定です。



▲期待に胸をふくらませて出発する11名のメンバーと見送りの石田事務局長

☆モンゴル第3次図書贈呈団メンバー

大野公一(執行委員長・団長)、冷水 寛・美代子(故冷水真吾さんのご両親)、
福留 晶(人事労政部主任部員)、福井篤史(会計監査委員)、東田貴志(播磨ブロック)、
神地泰宏(大阪ブロック)、東 太志(神鋼鋼線工業労組)、近藤正哉(神鋼鋼線工業労組)、
野井勇希(神鋼鋼線工業労組)、川端 健(執行委員・事務局)

第3次図書贈呈団・大野団長の出発にあたっての決意

関西空港には、出発日直前まで慌しく準備してきたことも忘れ、これからの出発に期待が満ちあふれた晴れやかな顔のメンバーが勢ぞろいしました。

今回の旅は、エネレル子供センターでの子供たちとの交流、日本センターでの企画展(当ユニオン&神鋼鋼線工業労組の子供たちの絵画の展示・映像やパネル展示での日本の紹介・ユニオンの活動紹介)、また、マルチン郡での図書贈呈に合わせた記念式典や小・中学生との文化・スポーツ交流など、その他多くのイベントを開催する予定であり、モンゴルの子供たちの笑顔を思い浮かべながらの出発です。

私たちを送り出していただいた職場のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、メンバーの一人ひとりが悔いのないように、多くのものを感じ、吸収して帰りたいと思います。行ってきます！！

★モンゴルの子どもたちに図書を読ませよう！ 社外・社内チャリティバザーを開催しました

会員のみなさんより提供いただいた本や日用品等の物資をもとに、モンゴルの子どもたちへの図書贈呈に向けたチャリティバザーが、5月15日(土)ふれあい中央区民カーニバル(東遊園地公園内)でのフリーマーケット、5月21日(金)播磨製作所、5月24日(月)本社にて開催されました。社外バザーでは準備から売り子まで播磨青年部が中心となり、出店準備の最中から多くの方々が集まって来られ、開始から2時間ほどで完売となりました。社内バザーでは播磨青年部や本社の若手組合員が中心となって開催されました。

売上は合計で**39,900円**となりました。この売上は贈呈品の購入費用にあてられます。

ご協力ありがとうございました！

＜売上金＞ **本社：9,750円、播磨製作所：5,650円、社外：24,500円**



▲社外のバザー



▲社外バザーのメンバー



▲本社のバザー



▲播磨のバザー



▲播磨での準備



▲本社での準備

— END —
